

学校だより（2月）



学校教育目標

かけはし

かしこく（確かな学力）やさしく（豊かな心）たくましく（健康と体力）

平成30年1月31日
さいたま市立三室小学校
在籍児童数
男子462名、女子428名
合計 890名

「地域の方々に支えられて」

校長 森 幹 雄

3学期が始まったと思ったら、もう2月を迎えてしまいます。1月は、ここ数年では珍しい寒波の到来で、大雪の22日をはじめ、大変寒い日が続きました。本校でも、心配していましたインフルエンザが流行ってしまい、学級閉鎖を実施した学級が6学級となっています。まだ、心配な学級もありますので、暖くなるまで油断はできません。今後とも、お子様方の健康管理をよろしく願いいたします。



【総合的な学習の時間で地域の方々から学ぶ】

1月25日（木）に、3年生が地域の方々にお世話になり、普段体験できない学習を実施しました。地域の方々を講師としてお招きし、6コースに分かれて体験をしました。残念ながら、3年4組はインフルエンザのため学級閉鎖でしたが、2月に、もう一度同じ体験学習が



あるとのこと、講師の方々が準備を早くから始めてくれていることを考慮し、実施することとしました。①生け花②茶道③工作④朗読⑤卓球⑥水墨画の6コースが開設され、それぞれ自分が選んだコースで貴重な体験をしました。子どもたちは、大喜びで参加し体験中は笑顔が多く見られました。講師の方々に感謝いたします。

【雪の日の朝】

1月23日（火）雪が多く降った翌日の朝のことです。私と教頭先生は、朝7時の安心メールでの連絡のために6時30分に学校に来ました。三室小学校の正門は校舎の北側で当然雪が多く積もっていました。先生方の自動車の駐車もできない状況です。早速、少しのスペースを確保し、7時に「8時30分までに安全を確保して登校してください。」という内容のメールを配信しました。その後、続々と先生方が出勤し、誰が言うわけでもなく子どもたちが歩く道の確保をしました。学校前の歩道から、プールに沿って文珠寺方面の道も何とか歩けるようにしました。その後、私は北宿通りまで歩きJA三室の前の信号から学校に戻ってきました。その間、本校の児童が保護者と雪かきをしていました。また、地域の方もあちらこちらで雪かきをしていました。JA三室の信号付近でも地域の方が雪かきをして子どもの通路を確保してくれていました。大変ありがたいことです。

【今後の学校運営】

今後の学校教育を考えると、学校と地域の方々が力を合わせて学校の運営に取り組むコミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）が、進んでくると推察されます。三室小学校は、歴史ある学校ということで卒業された方々も多く、学校に多くの方々が関わってくれています。多くのボランティア・自治会の方々など数えきれない方のご協力を得て支えられています。益々地域の方々と共に子どもたちを育てていく時代になってくるものと思われまます。今後ともご理解とご協力をお願いいたします。

交通指導員さんを募集しています。（新年度は、児童数900名を超えます。）

さいたま市の非常勤特別職となります。ご協力いただける方がいらっしゃいましたら、教頭までお問い合わせください(25～66歳男女,15日以上勤務などの条件があります)。